



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO8 令和2年11月20日
発行者：校長 久保田 昌之

心の温もりを届けよう!



銀杏の落ち葉が、「石海小なかよし広場」を黄色のじゅうたんをしきつめたようにうめつくしています。朝夕の気温が下がり、温もりが恋しい季節となってきましたが、PTA 教養部の皆様が発行された『みのり』を読ませていただき、心がぽかぽかと温かくなりました。

『みのり』には、右記のように親子の深い愛情と絆、子どもから親への感謝の思いなどがつづられています。コロナ禍の中で人と人との交流が難しい状況ですが、こんな時こそ心の温もりを大切な人に届けることができたらと思います。

「おはよう」と毎朝起きてきてぎゅうっとするのが習慣
サイズ感はかわいいとは言えなくなってきたけど
ほっと 心癒される時間



「大切な人を守るために
僕はウルトラセブンに
なりたいたんだ」
たよりにしてるよ



「どのくらい好き？」の答え方
みんなはとっても困るよね
一生懸命とったドジョウ
「お母さんくらい!」とすぐ返事
ドジョウに感じた敗北感



『令和2年度みのり』より

いろんなどんぐり見つけたよ

1年生は、太子山公園へ「秋見つけ」に出かけました。公園では、たくさんの秋を見つけ、落ち葉やどんぐり等を拾って帰りました。



見つけた秋の宝物を使っていろいろな飾りやおもちゃを作り、日頃お世話になっている6年生を招いて「秋のお店屋さん」を開きました。



さめのしっぽをさわったよ

10月30日(金)、2年生は校外学習で姫路方面に出かけました。姫路動物園では動物を見ただけでなく乗り物にも乗りました。姫路城の三の丸広場でおいしいお弁当を食べた後、姫路水族館に行きました。タッチプールや古い角質を食べてくれる魚のコーナーが大人気でした。

いわみっこリレーカーニバル

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の運動会は実施せず、「いわみっこリレーカーニバル」を行いました。体育の時間だけでなく、休み時間もチームで練習する姿が見られ、本番では、みんな持てる力を出し切って走りぬき、心に残る行事とすることができました。



お忙しい中応援していただいた保護者・地域の皆様、運営にご協力いただいたPTA役員の皆様、ありがとうございました。

みんなでつないだシッティングバレー

6年生は、「総合的な学習の時間」にパラスポーツについて学習を深めてきました。



11月17日(火)には、シッティングバレー日本代表である西家道代選手をお招きし、お話を聞いた後、シッティングバレーに挑戦しました。



西家選手の指導のお陰でみんな少しずつ上達し、交流試合を通して仲間とボールをつなぐ楽しさを味わいました。西家選手の明るく前向きに努力されている姿は輝いて見えました。

***** 教室の窓 *****

ある朝、児童に「何曜日が好き？」と聞かれ、私は「金曜日」と答えました。すると、「金曜日は遊べへんから嫌」と返されました…。その子は「水曜日」が好きだそうです。「朝に本を読んでもらえるから」とのことでした。

毎週水曜日は、読み聞かせボランティア「どんぐり」の方々が1・2年生に絵本の読み聞かせをしてくださっています。やさしく温かい雰囲気の中、ゆっくりとお話の世界に浸れることが心地よいのだと思います。スマホやタブレットでも本が読める時代ですが、ボランティアさんと一緒に過ごすゆっくりとした絵本の時間は、子どもたちにとって素敵な時間になっていると感じています。

〈文責：教頭 三宅 優一〉